



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

平成28年11月22日

本資料の発表をもって解禁

迅速・正確な情報伝達で被害拡大を防ぐ 水質事故情報伝達訓練を実施します

冬期間には、家庭に設置されている灯油ホームタンクからの小分け作業中にその場を離れ、ポリタンクから灯油が漏れ出すなど河川に流れ込む水質事故が多く発生しています。水質事故が発生すると上水道、農業・工業用水が河川からの取水を停止するなど、日常生活に大きな影響を及ぼすことになります。

水質事故が多発する厳冬期を目前に控え、信濃川流域の関係14市町や、新潟県などの関係機関が参加して、迅速かつ正確に情報を伝達できるよう訓練を実施します。

◇日時：平成28年11月28日（月） 13時00分～16時00分

◇訓練内容：電話とFAXによる水質事故情報の伝達訓練（机上訓練）

◇参加機関：新潟県、新潟県各地域振興局、新潟市、長岡市、三条市、
（予定）小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、燕市、五泉市、
南魚沼市、魚沼市、田上町、湯沢町、津南町、
信濃川・阿賀野川両水系水質協議会、
北陸地方整備局、信濃川下流河川事務所、信濃川河川事務所

◇主催：信濃川水系水質汚濁対策連絡協議会 信濃川流域部会

信濃川河川事務所での取材を希望される報道機関は、下記問い合わせ先までご連絡願います。

同時記者発表クラブ

県政記者クラブ、新県政記者クラブ
新潟市政記者クラブ、新市政記者クラブ
長岡市政記者会、長岡地域記者会
十日町記者クラブ、三条市記者室
小出郷新聞、越南タイムス、FMゆきぐに
エフエム魚沼、小千谷新聞
建設業界向け専門紙

【問い合わせ先】

北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 小林 正夫
TEL 0258-32-3020(内線216)
FAX 0258-33-8168

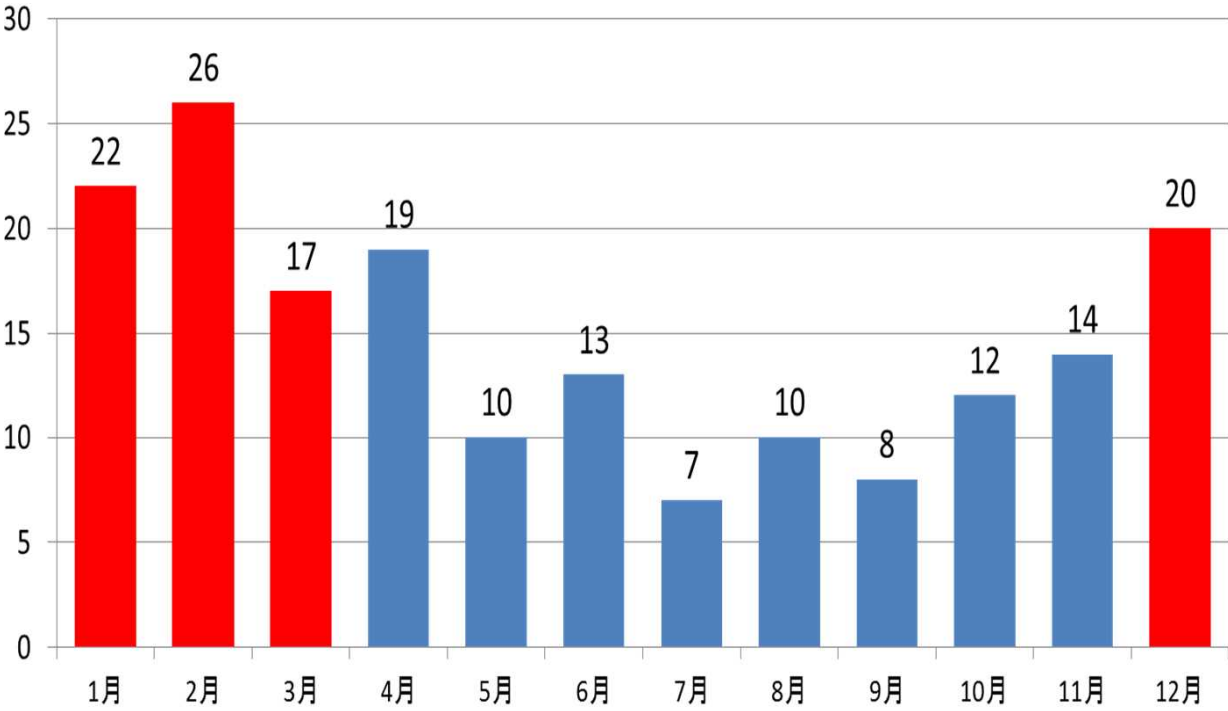
訓練の様子（平成27年）



水質事故発生地点の確認・地図への記入

水質事故の月別発生件数

信濃川水系（新潟県内）月別発生件数（平成27年） 年間178件



※水質事故は、4ヶ月で約半数が発生している。